

第 68 回(平成 30 年 5 月度その 2)監査技術ゼミ結果報告

運営委員長 荒木 道雄
(文責 : 松下 洋二)

1. 開催日時 2018 年 5 月 15 日(火) 午後 2 時 30 分～午後 5 時
2. 開催場所 文京区民センター3 階 3-C 会議室
3. テーマ 企業集団内部統制に関する最近の状況
～親会社取締役の子会社監督責任と監査役の視点～
4. 発表者 企業集団内部統制確認書委員会
委員長 太田 剛氏
委員 小川 重光氏、大竹 盛義氏、渡部 潔氏、金馬 房雄氏、板垣 隆夫氏
5. 出席者 32 名
6. 配布資料 ①沖電気工業子会社会計不正事件 太田 剛
②東洋ゴム工業(株)一連の不祥事(四つの品質関連不正)の概要について
小川 重光
③旭化成くいデータ偽装問題(子会社旭化成建材) 大竹 盛義
④事例研究:富士フィルムホールディング(株) 渡部 潔
⑤神戸製鋼所グループによる品質データ改竄問題について 金馬房雄
⑥企業集団内部統制に関する最近の状況(概況)～親会社取締役の
子会社監督責任と監査役等の視点を中心に～ 板垣隆夫

7. 議事次第

1) 運営委員長より開会の挨拶

荒木運営委員長より開会挨拶の後、本日のテーマおよび発表者である企業集団内部統制確認書委員会委員長太田氏ならびに同委員会メンバーを紹介された。

なお、出席者の内、旧独立委員会セミナーも含めて当ゼミへの初参加者はなし

2) 委員長および各委員からの説明

まずは委員長から本日の発表趣旨について紹介があり、今年度は企業集団内部統制確認書の改訂がなかったため、企業集団における不正事件を題材に企業集団内部統制について議論したい旨説明があった。

2 時 30 分より、3 時 55 分まで、資料を用いながら、実際に起きた不正事件の概要や原因、当該企業集団における対応等について、各委員から説明が行われた。

3) 質疑応答等

10 分間の休憩を挟み、板垣委員より企業集団内部統制に関する最近の状況について説明が行われたのち、質疑応答に移り応答とディスカッションが交わされた。

質疑時間が不足のため出席者からのメール受け付けすること及び再度監査技術ゼミで質疑中心の会を開催したい旨の意見があり多数の賛同があった。

4) 委員長より閉会の挨拶

最後に、荒木運営委員長が講師に感謝の意を表され、次回の監査技術ゼミは、7 月 6 日開催の旨案内した後、閉会となった。

以上